

平成 30 年 4 月 6 日

各 位

会 社 名	ITbook 株式会社
代表者名	代表取締役会長兼 CEO 恩田 饒 (コード：3742、東証マザーズ)
問合せ先	管理本部長 久野 慎一郎 (TEL. 03-6435-8711)
会 社 名	サムシングホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役社長 前 俊守 (コード：1408、JASDAQ)
問合せ先	取締役管理本部長 東 剛史 (TEL. 03-5665-0840)

ITbook株式会社とサムシングホールディングス株式会社との 経営統合に関する覚書の締結についてのお知らせ

ITbook株式会社（以下、「ITbook」という。）とサムシングホールディングス株式会社（以下、「サムシング」という。）は、共同株式移転方式での共同持株会社設立による経営統合（以下、「本経営統合」という。）について、平成30年4月6日開催の両社それぞれの取締役会において決議し、経営統合に関する覚書を締結しましたので、下記の通りお知らせします。

今後、経営統合に向けた具体的な検討を進めてまいります。

記

1. 本経営統合の背景

ITbookグループは、官公庁、独立行政法人、地方自治体等の公共機関や民間企業に対して、ICTに関するコンサルティング業務、システムの開発・保守運用業務、ソフト及びハードウェアの販売、人材の紹介・派遣等の業務を営んでいます。

サムシンググループは、主に住宅に係る安全の基礎となる地盤に関し、地盤調査・改良業務と保証事業及び、地盤システム事業、住宅検査事業を実施し、住宅価値の向上を目指す業務を営んでいます。また、海外においてもベトナム、カンボジア、シンガポールを中心に、東南アジアで事業展開を図っています。

IoT、AI、ビッグデータ、クラウドコンピューティングといった新技術により環境が大きく変化していく中で、ITbookは「あらゆるモノをネットにつなぐIoTによる地方自治体の課題解決・地方創生」のための子会社「みらい株式会社（本社：広島県）」を設立したり、静岡県藤枝市でも同様の対応をしています。

また、ITbookの子会社のデータテクノロジー株式会社は、建設関係の気象観測システムや騒音・振動測定機器等を製造、大手ゼネコンに納入したりしています。さらに、新潟県を本社とする子会社・コスモエンジニアリング株式会社は、大手ゼネコンのコンサルティング業務を行っています。

一方、サムシングが行っている戸建てや商業用地を対象とした地盤改良事業や地盤保証、さらには既設構造物に対する診断を含めた維持管理業務、法面防災技術・涵養促進技術等の防災対策において、ITbookの強みであるIoT、AI、ビッグデータの利活用が見込まれます。また、ITbookと一体化することにより、サムシングが実施する年間30,000件の地盤調査・改良業務と10,000社を超える顧客基盤等のデータをビッグデータとして活用することにより、営業推進・生産効率の向上に繋がれると考えています。

これらのシナジー効果による両社のさらなる成長・発展を目指して、本経営統合検討開始の合意にいたしました。

2. 本経営統合の目的及び相乗効果

本経営統合にあたって、ITbookは、IoT、AI、ビッグデータ、クラウドコンピューティング等関連業務においてサムシングが行っている業務において実証的に利活用できる一方、サムシングは、従来の業務にICTをより効率的、効果的に取り入れ、さらなる付加価値の高いサービスの提供等によるシナジー効果の最大化が見込めます。

本経営統合後の経営理念として「ICT技術を活用することにより社会インフラの効率的、効果的付加価値の向上及び、社会貢献を目指す。」ことを考えています。

具体的には、以下のような相乗効果があると考えています。

ITbookは、サムシングが行っている土壌調査・地盤改良業務などの事業に、あらゆるモノをネットにつなぐIoT技術の実証的応用により、IoTコンサルティング業務の質の向上、付加価値の高いサービス提供等ができると考えています。

また、ITbookは、サムシングの防災対策技術等を活用し、国や地方自治体における多種多様な課題解決に向けた、より効率的・効果的な対応が可能となると考えています。

地震・豪雨災害の多い日本において、サムシングが主業とする地盤工事、診断、法面防災技術、涵養促進技術は近年その重要性を増してきており、ITbookの主要取引先である官公庁・地方自治体に、これらサムシングの技術を利活用でき、より質の高いサービスが提供できるようになると考えています。

一方、サムシングは、ITbookのIoT、AI、ビッグデータ等の先進技術を取り入れることにより、業務のさらなる効率化と顧客に対しより満足度の高いサービスの提供が可能となると考えています。具体的には、サムシングが主要業務とする地盤工事は、土木・建築業界の中で建設機械の利用頻度が高く、ITbookグループの提供する建設関連機械や、IoT技術を採用することにより、それら機械の自動化・故障の事前アラート化等を通し、機械・作業員の最適配置及び効率化ができると考えています。さらに、それら技術の土木建築業界全体への発信を目指します。

また、サムシングは、これまでにも、調査・施工データの改ざん防止や省力化技術等において、ICT技術の取り込みを先駆けて展開してきました。特に、数年前に問題となった横浜地区における杭データ偽装によるマンションの傾き事件などを通して、地盤に対する関心度がこれまで以上に高まってきています。その対策として、目視できない地下の杭打ち状況を、リアルタイムにより正確に見える化する必要性ができています。この面においても、ITbookが得意とするICT技術の活用により、改ざん検地や地盤の状況把握がより容易になり、顧客満足度の向上が図れると考えています。

ITbookは、広島県や静岡県藤枝市、長野県の白馬村などでITコンサルティング業務を実施していて、それらに関連する人材が豊富で、サムシングと一体化することにより、両社の高度なサービスの提供を可能とすると考えています。

また、ITbookとサムシングが共同持株会社のもとに一体化することにより、本部機構の効率化、ガバナンスの向上等、経営効率化と経営基盤の強化が図れると考えています。

さらに、ITbookの人材紹介・派遣部門、なかでも外国人労働者対象に設立した100%子会社「ITグローバル株式会社（本社：港区）」が、サムシングが抱えている土木建築業界の極端な人材不足を改善・解決できると考えています。

3. 本経営統合の要旨

本経営統合にあたっては、以下のような基本方針を考えています。

(1) 経営統合の方式

新しい共同持株会社を設立し、両社を株式移転完全子会社とする共同株式移転方式で行います。

共同持株会社は、東京証券取引所（マザーズ市場）に新規に上場申請を行う予定であり、上場日は共同持株会社の設立予定日である平成30年10月1日となる予定です。なお、共同株式移転により、ITbook及びサムシングの株式につきましては、平成30年9月26日をもって上場廃止とする予定です。

スケジュール（予定）

平成30年4月6日（本日）	経営統合に関する覚書締結
平成30年6月28日（予定）	定時株主総会（ITbook） 臨時株主総会（サムシング）
平成30年9月26日（予定）	上場廃止日（ITbook） 上場廃止日（サムシング）

平成 30 年 10 月 1 日 (予定)	共同持株会社設立日
平成 30 年 10 月 1 日 (予定)	共同持株会社新規上場日

両社は、平成30年5月15日(予定)までに本経営統合に関する最終契約の締結及び株式移転計画を作成し、平成30年6月28日(予定)に両社それぞれの株主総会の開催を考えています。

ただし、何らかの事由、例えば、公正取引委員会等への届出、許認可、又はその他の理由により本経営統合の遅延、推進困難が生じた場合には、速やかに開示します。

(2) 共同持株会社の名称、本店所在地、代表者、役員構成等の基本事項

共同持株会社の名称：ITbookホールディングス株式会社

本店所在地：東京都中央区

代表者、役員：代表取締役会長兼CEO 恩田 饒 (ITbook 代表取締役会長兼CEO)

代表取締役社長 前 俊守 (サムシング 代表取締役社長)

社外取締役 佐々木 隆 (ITbook、サムシング 両社の社外取締役)

補欠役員 中川 隆進 (元大蔵省 ITbook 監査役就任予定)

(3) 経営統合比率

平成30年5月15日(予定)の最終契約締結日に、東京証券取引所マザーズ市場及びジャスダック市場におけるそれぞれの市場価格を基準とし、両社それぞれの外部の第三者から取得する算定結果等も踏まえて決定します。

(4) 統合検討委員会の設置

今後、両社で統合検討委員会を設置し、本経営統合の検討を進めてまいります。

4. 両社の概要

(1) 名称	ITbook 株式会社	サムシングホールディングス株式会社
(2) 本店所在地	東京都港区虎ノ門三丁目1番1号 虎の門三丁目ビルディング5階	東京都江東区木場一丁目5番25号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼CEO 恩田 饒	代表取締役社長 前 俊守
(4) 事業内容	IT コンサルティング、開発、システム 機器販売等	各事業会社の経営管理事業 (純粋持株会社)
(5) 資本金	1,048 百万円	484 百万円
(6) 設立年月日	平成2年6月6日	平成12年10月6日
(7) 発行済株式数	16,710,000 株	4,114,200 株
(8) 決算期	3月31日	12月31日
(9) 従業員数	(単体) 57 名 (連結) 332 名	(単体) 26 名 (連結) 380 名
(10) 主要取引先	総務省等の官公庁、 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用 支援機構等の独立行政法人、 東京都をはじめとする地方自治体	大和ハウス工業株式会社 株式会社ファイブイズホーム(施工) 株式会社シノケンハーモニー 株式会社一条工務店 ポラスグループ 関東建設株式会社 株式会社新昭和
(11) 主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社東日本銀行 株式会社日本政策金融公庫 株式会社りそな銀行	株式会社三菱東京 UFJ 銀行 株式会社千葉銀行 株式会社りそな銀行 株式会社京葉銀行 株式会社商工組合中央金庫 株式会社三井住友銀行 株式会社愛媛銀行

(12)大株主及び持株比率	梶 弘幸	13.96%	前 俊守	23.47%
	株式会社UNS	3.91%	株式会社シノケングループ	21.26%
	恩田 饒	2.11%	サムシングホールディングス	
	株式会社SBI証券	1.41%	社員持株会	4.81%
	平野 繁行	0.89%	株式会社本陣	3.20%
	カブドットコム証券株式会社	0.67%	株式会社千葉銀行	2.91%
	松井証券株式会社	0.63%	前 トミ	2.03%
	堀内 茂隆	0.59%	山川 純子	1.78%
	飯田 隆次	0.55%	山川 勇	1.60%
	青木 保一	0.47%	皆川 真二	1.33%
			前 耕蔵	1.25%
	(平成29年9月末日現在)		(平成29年12月末日現在)	

(13)両社の関係

資 本 関 係	現時点ではありません
人 的 関 係	社外取締役の2名が両社の社外取締役を兼任しています
取 引 関 係	サムシングはITbook子会社であるデータテクノロジー株式会社よりIoTテクノロジー・各種センサーを搭載した通信ユニットを購入しています
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	現時点ではありません

(14)最近3年間の経営成績及び財政状態

決 算 期	ITbook (連結)			サムシング (連結)		
	平成28年 3月期	平成29年 3月期	平成30年 3月期(予想)	平成27年 12月期	平成28年 12月期	平成29年 12月期
連 結 純 資 産	393	867		1,001	1,347	1,381
連 結 総 資 産	2,209	2,707		5,443	5,539	5,658
1株当たり連結純資産(円)	24.72	50.71		295.64	306.55	314.81
連 結 売 上 高	3,157	4,566	5,803	9,461	10,006	10,599
連 結 営 業 利 益	40	158	224	22	90	162
連 結 経 常 利 益	34	153	204	△14	77	128
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	△39	93	150	△327	11	24
1株当たり連結当期純利益 (円)	△2.47	5.80	8.98	△101.32	3.42	5.96
1株当たり配当金(円)	0	0		0	0	0

(注) 時価総額 (平成30年2月28日終値) ITbook : 9,775百万円、サムシング : 1,999百万円

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

ITbook株式会社	問合せ先	管理本部	久野 慎一郎	TEL.	03-6435-8711
サムシングホールディングス株式会社	問合せ先	管理本部	東 剛史	TEL.	03-5665-0840
			神谷 修司	TEL.	03-5665-0840

以上